※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3010D

令和５年度　インテリア科

教科	工業	科目	課題研究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

インテリアのデザインや木工作品の制作、加工等に関するテーマを設定し、その課題の解決を図る学習を通して専門的な知識や技術等を身に付けます。創造的、自発的な学習態度を身に付けましょう。
この授業では、刃物や木工機械を使用します。安全に配慮し、担当の先生の指示をよく聞いて作業を進めるようにしてください。

2　学習の到達目標

インテリア科の科目「インテリア実習」や「インテリア計画」、「インテリア製図」等と関連させ、生徒自ら作品制作や調査・研究、実験、資格取得等の分野に関する研究テーマを設定する。計画を立てて作品制作や調査・研究等を行い、作品の完成や結果の整理、プレゼンテーション等を通して研究や専門性を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する事柄に関心をもち、研究の進展に向けて意欲的に取り組み、創造的、自発的な学習態度を身に付けている。	インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。	インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、計画的に技術を活用している。	インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する事柄に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価	作業状況の観察 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	調査・研究・制作	研究テーマの設定 年間研究計画や作品制作工程の作成 研究テーマに関する情報収集 研究テーマに関するデザイン案の作成 材料や機材の準備 研究テーマについて、調査・研究・制作等を進める。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 		ａ：設定したテーマに関する事柄に関心をもち、研究の進展に向けて意欲的に取り組んでいる。 ｂ：設定したテーマに関する課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断しようとしている。 ｃ：設定したテーマに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、計画的に技術を活用している。 ｄ：設定したテーマに関する事柄に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価等
2	調査・研究・制作	研究テーマに関する情報収集 研究テーマに関するデザイン案の作成 材料や機材の準備 研究テーマについて、調査・研究・制作等を進める。 研究結果や作品等について、まとめを行う。 プレゼンテーション	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	ａ：設定したテーマに関する事柄に関心をもち、研究の進展に向けて意欲的に取り組み、創造的、自発的な学習態度を身に付けている。 ｂ：設定したテーマに関する課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。 ｃ：設定したテーマに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、計画的に技術を活用している。 ｄ：設定したテーマに関する事柄に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価等

※令和３年度以前入学生用

3	調査・研究・制作	研究テーマについて、調査・研究・制作等を進める。 研究結果や作品等について、まとめを行う。 プレゼンテーション	○	○	○ ○ ○	 ○ ○	ａ：インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する事柄に関心をもち、研究の進展に向けて意欲的に取り組み、創造的、自発的な学習態度を身に付けている。 ｂ：インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。 ｃ：インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、計画的に技術を活用している。 ｄ：インテリアのデザインや木工作品の制作等、設定したテーマに関する事柄に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	作業状況の観察 ワークシートの記述 作品 観察記録表 レポート プレゼンテーション 自己評価・相互評価等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。